

令和3年度 「子どもの安全安心」に関する対策について

輪之内町教育委員会

安全安心ネットワークの構築（保護者・地域住民との協力、連携）

- ◇「輪之内町スクールガードリーダー設置事業」の展開
「スクールガードリーダー」（大橋 五男氏、大橋 芳幸氏）による校区内の巡視及び安全指導（月数回）
- ◇ボランティア団体等による見守り活動の継続
 - ・「老人クラブ地域見守り隊」の活動
 - 「子どもの安全安心に関する研修会」の開催（年2回）・PTA地区委員長も参加
令和2年度から地域学校協働活動の一環として行う。
 - ・「民生児童委員」による活動
- ◇「子ども110番の家」の周知
各校の下校指導時に児童生徒に周知を図る
教育委員会と町生徒指導主事会作成：輪之内町小中学校安全マップに記載
- ◇保護者への情報発信と協力依頼
 - ・不審者情報の情報共有・・・各校や町教委に入った不審者情報を共有（町教委でメール文を作成し、各校より保護者に配信）
 - ・「緊急メール連絡システム」の構築・・・すぐーる使用（R3.4～）
令和2年度3月から各自で登録…保護者へは文書で操作方法と協力要請（登録なしの保護者への電話連絡先を確認）
 - ・「学校だより」等による情報発信と地域住民への協力依頼
通信等で下校時刻を保護者に伝える

学校の取り組み

- ◇複数（集団）下校の実施
- ◇教職員による付き添い・見回り
- ◇「安全マップ」の作成と配布
新入生を中心に一人で通学する区域等の調査、通学路の検討
- ◇「防犯訓練」「防犯講話」等の実施
年間指導計画への位置付け、子どもの危険対処能力を高める、町教委の動員可
- ◇防犯ブザーや黄色いワッペン（新入生）と点検 ※黄色いワッペンは1年間の保険付き
- ◇不審者対応マニュアルの確認

教育委員会の取り組み

- ◇児童生徒への啓発
防犯教室（各校で実施）での「いかのおすし」の啓発
- ◇「防犯パトロール」の実施
青色回転灯・拡声器を設置した巡回車による防犯パトロール（町教委事務局）
- ◇不審者情報等の電子メール送信（全教員）
- ◇各種機関との連携、調整